

厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患政策研究事業）
分担研究報告書

TGCV 患者登録事業に向けたスクリーニングに関する研究

研究分担者 山本 一博 国立大学法人鳥取大学 医学部 教授

研究要旨

鳥取大学は、山陰両県（鳥取県、島根県）の中で唯一の植込み型補助人工心臓実施施設であるなど、重症心不全患者の受け入れを行っている。当院に入院した心不全患者で、中性脂肪蓄積心筋血管症（TGCV）のスクリーニングを行ったところ、2022 年度には冠動脈造影所見などから疑い例が 1 例あり、現在検査を進めている。今後も、スクリーニングを継続し、登録事業への貢献を目指す。

A. 研究目的

TGCV のスクリーニングを実施し、今後の登録事業に向けたシステム作りを行う。

B. 研究方法

山陰両県から紹介されてくる心不全患者において TGCV 診断基準に基づいてスクリーニングチェックを行い、診断基準に該当する症例が見つかった場合は、重症度評価などを行い、当院の中でリスト化する。

（倫理面への配慮）

現時点では、研究登録対象患者はおらず、該当しない。

C. 研究結果

冠動脈造影にてびまん性冠動脈効果所見を認め、左室駆出率が 30%未満まで低下している 60 歳代の症例があり、現在 TGCV の鑑別に必要な検査を予定している。

D. 考察

TGCV は発症頻度が低い疾患であるため、循環器内科医の間でも認知度が低い。現在鑑別診断を進めている症例も、他院で循環器専門医が診ており、当院入院後は当院の循環器専門医が診ていたが、いずれも当初は TGCV が鑑別にあがっていなかった。山陰地方における疾患概念の啓発が、まだまだ不十分であることの表れであると考えられる。

E. 結論

本疾患概念の啓発に継続的に取り組むことが重要と考えられる。

F. 健康危険情報

該当せず

G. 研究発表

1. 論文発表

Takami A, Kinugasa Y, Kamitani H, Nakamura K, Hirai M, Yanagihara K,

Matsubara K, Kato M, Yamamoto K. Simple score to predict treatment response to low-dose tolvaptan in patients with heart failure. *Int Heart J* 2022;63(2):247-254, doi: 10.1536/ihj.21-558

Amisaki R, Kato M, Fujiyama M, Matsuda E, Hattori Y, Hirai M, Yanagihara K, Kinugasa Y, Yamamoto K. Difficulty initiating sleep in patients with heart failure: impact of left atrial pressure. *J Cardiol* 2022;80(4):365-372, doi: 10.1016/j.jjcc.2022.06.002

2. 学会発表

なし

H. 知的財産権の出願・登録状況（予定を含む）

1. 特許取得

該当なし

2. 実用新案登録

該当なし

3. その他

該当なし